

林光

さんへの感謝
〜没後14年コンサート

2026年

11月6日(金) 18:30開演(18:00開場)



旧東京音楽学校・奏楽堂



ワルシャヴィアンカ変奏曲

林光/曲

トッカータ ホ短調

J・S・バッハ/曲



志村 泉(ピアノ)

歩行について

宮沢賢治/詩 林光/曲

谷間に眠る男

A・ランボー/詩 伊左治直/訳・曲

なまえ

P・エリュアール「自由」による
林光/訳・詩・曲

花のうた

佐藤信/詩 林光/曲

はるかに愛する人への歌

〜カンタータ「脱出」より

木島始/詩 林光/曲

告別

エドウィン・カストロ/原詩 林光/詩・曲

夜の歌

林光/詩・曲

他



竹田恵子(うた)



佐山真知子(うた)

全席指定席

入場料：4,500円(前売) 5,000円(当日)

竹田恵子事務所 tel/fax 045(902)9205
keiko12years@yahoo.co.jp

佐山音楽事務所 tel 045(334)0525
sayama-ongaku@77.catv-yokohama.ne.jp

柳澤 tel/fax 03(3670)8494

赤いベルトの光さんがひよいと……。

林光さんが亡くなられたのは2012年1月5日でした。もう光さんの新しい曲が聴けない。光さんの声も聞けない。あんな悲しかったことはありません。あの日から14年が経ちます。

こんな言葉があります。

「人が亡くなると、もはや時に支配されることはありません。その人が永遠になるのです。」

その通りです。光さんは、今も私たちの心の中に生きています。光さんは永遠になったのです。今回、演奏されるのは竹田恵子、佐山真知子、志村泉の三人です。若い時から何十年も光さんとともに仕事をし、光さんの歌を歌い、光さんの曲を弾いてきた皆さんです。

これまで何度も光さんの舞台を聴かれた方たちにとっては、あの赤いベルトの光さんが、ひよいと目の前に現われるのではないかと思えます。初めて聴く若い人たちにとっては、さっと、林光さんって、こんな人だったんだなあと、思われるに違いありません。

私は今から11月6日のコンサートが楽しみです。でなりません。

大原哲夫

林光さんへの感謝 ～没後14年コンサート

2026年
11月6日(金) 18:30開演(18:00開場)



佐山真知子 (うた)

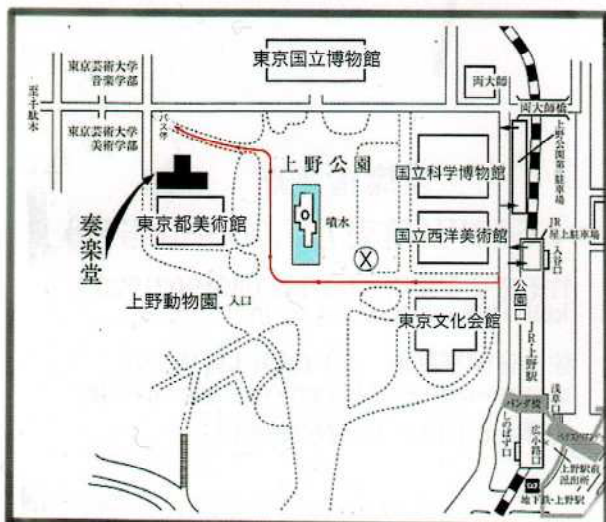
国立音楽大学オペラ研究室修了と同時にオペラ小劇場こんにやく座座員に。11年間で1000回以上のステージにたつ。退座後はオペラシアターこんにやく座オペラの教室講師、音楽座、東京演劇アンサンブル、テアトルアカデミー等で歌唱指導。リサイタルやふたりコンサートほか各地のコンサートに出演。小さな観客のためのコンサートにも力を注ぐ。CD「月の船の歌」「祖母の子守うた」「セロ弾きのゴーシュ」はいずれも林光作品集である。

竹田恵子 (うた)

04年までオペラシアターこんにやく座に所属。代表など務める。現在顧問。故・宮川睦子氏が創出した「こんにやく体操」にも長年取り組み、24年まで文学座研修所講師を務める。最新CD「竹田恵子ドイツ歌曲(林光の訳による)をうたう」他、「私が歌う理由・赤電車」(レコード芸術誌特選)「竹田恵子プレヒト・ソングを歌う」(レコード芸術誌特選・年間レコードアカデミー賞ノミネート)「林光作品集/喜寿の林で」(レコード芸術誌特選)等がある。

志村 泉 (ピアノ)

東京藝術大学附属音楽高等学校、同音楽学部、同大学院を卒業。在学中にクロイツァー賞受賞。1979年のデビューリサイタル以降、林光の作品を多く初演するなどバロックから現代までの幅広い作品で数多くのリサイタル開催、また独自のコンサートシリーズも続けている。海外での演奏も多い。“ピアニストとしての優れた現代演奏”に対して「中島健蔵賞」を受賞。現在日本・ロシア音楽協会運営委員長。



旧東京音楽学校・奏楽堂

東京都台東区上野公園8番43号

JR上野駅 公園口より徒歩10分

東京メトロ銀座線・日比谷線 上野駅より徒歩15分

京成電鉄 京成上野駅より徒歩15分

東西めぐりんバス 旧東京音楽学校奏楽堂より徒歩1分

本番撮影 姫田 蘭 宣伝美術 立乃 詢子